

2026 年度 第 6 回 さくら山王自治会 役員会議事録

開催日時：2026 年 9 月 19 日（土）13：00～15：00 / 場所：山王集会所

出席者：19 名（欠席 3 名）

1. 活動報告

■防犯部

- 防犯カメラ 3 台がタブレットから映像確認できない事象がおきた。設置から 10 年以上経過している機器もあるため、更新を検討する（見積書を業者に依頼）。

■防災部

- 防災イベントの案内チラシは、非会員にも配布する（200 部を追加印刷する）。防災活動は地域全体を対象が基本であることを再度確認した。
- 防災イベントの具体的内容は検討中。会場設営等の人員を確保する（班長）。
- 自治会の行事（防災部が企画・運営）であり、防災委員会はサポート役として協力してもらう体制であることを確認した。
- 災害発生時の連絡体制、無線機等の防災機器の管理、防災倉庫内の備品整理を行い、災害時の運用を見直す計画である。

■環境部

- 9 月 27 日（日）10:00 から、草刈りボランティア活動を実施予定。
- 10 月 4 日（日）9:30～10:30 に全戸一斉清掃を実施予定。
- 空家、空き地について市から回答（所有者に対応を促す通知）。10 月に該当場所を再度確認し、必要に応じて市へ再度要望する。

■行事部

- 11 月 28 日（土）に集会所で開催する秋季イベントについての予算説明（132 万円）。次月に開催チラシを全戸配布。
- 班長は、前日の設営、当日の会場運営・案内、翌日の片付け等に協力する。各部で班長の参加日程を集約して、10 月の班長会で役割・日程を発表する。

■施設部

- 集会所各部屋の利用率について、4 月以降のデータを集計して報告する。
- 集会所玄関ドアダンパー修理について連絡がないため、別業者に対応を依頼する。

2. 役員選出方法について

- 現在、役員は班長から選出しているが、自治会活動への意欲や経験のある班長以外の住民も役員として参加できる制度について、先月に続き議論した。
- 班長以外から選出された役員の任期について、連続 3 年を限度とする案が提示された。任期設定の有無や、任期年数について色々な意見が挙がった。
- 班長以外の会員も役員として活動できるという制度の方向性について、班長会へ提案し、次月以降に意見を聞く。
- 班長会での意見を踏まえ、規約改正案として検討する。

3. 集会所の建て替えについて

- 集会所の建て替えについて、市から提案された 2030 年度の助成枠にエントリーすることについて経緯説明があった（当初予定は 2035 年度）。
- 集会所の積立期間が短くなることでの資金確保、短縮することによる準備作業などで次年度以降の役員負担が増えることについて意見が出された。
- 協議の結果、2030 年度への前倒しは行わず、従来どおり 2035 年度を前提として検討を継続する方向を確認した。
- 集会所の建物基盤の劣化状況の診断を先に行うことで、建替え、リノベーションの判断材料になるとの意見があった。なお、助成金は建て替えで 1,000 万円、リノベーションで 800 万円である。
- 具体的な準備を行うために、執行部だけでなく専門の検討組織を設けて継続的に活動することが提案された。

4. 自治会費および自治会財政について

- 昨年度決算書を基に、自治会の収入・支出状況を整理した資料が用意されたので、班長会で内容説明を行う。
- 自治会費の改定を議論するための資料ではなく、自治会活動に相応しい会費を議論する必要があることを確認した。

次回開催日：10 月 17 日（土）

以上